

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高井田駅前校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			パーティションや机の位置で配慮を行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法定基準を満たしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		利用者に合わせて適切な環境調整を行っている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		窓の換気を行いながら、空気清浄機や、サーキュレーターなどを用いて温度や空調に配慮しながら感染予防を行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			職員朝礼のミーティングで情報共有を行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			評価表をもとに保護者の意向を確認し、支援後の振り返り等で保護者からの意見を聞いている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	毎年、事業所内で評価の周知を行うとともに、評価・改善内容を集約し、ホームページ上で公開。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的な内部研修の開催と、外部の研修に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントシートを活用しながら、モニタリング、面談などで保護者と情報の共有を行いながら作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			所定のアセスメントシートを用いている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			必要に応じて複数の指導員でプログラムの立案を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用者の状況を共有しながら、支援や療育のねらいを考えながらプログラムに取り組んでいる。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用日数や課題設定などを利用者および保護者と相談しながら支援を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			基本的には、個別での支援を行っているが、必要に応じて兄弟支援など、集団活動に取り組んでいる。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前の職員朝礼を行い、役割分担や教室の配置などを確認している。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	緊急の要件以外では、翌日の職員朝礼で情報の共有を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録を作成し、次回以降のプログラムの立案を行っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月ごとにモニタリング・面談を行い支援計画の見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			利用者の状況や主訴に応じて支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			利用者の状況に応じて、担当者会議への参加者の調整を行っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			必要に応じて、関係機関と情報共有や連携を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	利用者に該当する児童はいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者からの要望に応じて実施している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			保護者からの要望に応じて実施している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			大阪府療育拠点主催の研修に参加している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現時点では行っていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	現時点では行っていない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援の振り返りで支援内容や家庭の様子の情報共有を行っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			必要に応じて実施している。
保護者への	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に必ず行い、保護者からの要望があれば適宜行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			事業所内相談支援や家庭連携加算による相談支援を適宜行っている。

説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	感染対策も踏まえて今後実施を検討。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			必要に応じて苦情受付シート、ヒヤリハット、事故報告書の作成を行い職員間で情報共有を行いながら再発防止に努めている。
非常時等の対応	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月間の予定表や LINE などで行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			外部への持ち出しは行わず、鍵付きのロッカーで保管している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			利用者の特性に合わせて行っている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	感染対策も含めて今後実施を検討。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			職員間でマニュアルの確認および周知を行っている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			非常災害に備え毎月実施している。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会の設置および虐待防止についてのミーティングを毎月行っている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			事前に説明および確認の上、個別の支援計画に記載し、同意を得ている。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	事業所内での飲食は行っていない。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットの報告書の作成および共有を行っている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高井田駅前 校

保護者等数（児童数）： 35 回収数： 29 割合： 82.8%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	28	1		先生がどのような専門性があるのか、資格をもっているのかなど知らない→保有資格について管理者に問い合わせがあれば個別に回答していく。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	6		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	29			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	25	4		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	7	9	個別での療育がありがたいのでなくても気にならない→今後も保護者・利用者のニーズに合わせての療育を提供していく。 無回答 2
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	1	1	無回答 1
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	29			悩みが出ると親身になっていつも相談に乗っていただけるので助かる→今後も利用者・保護者からそう言われるように取り組んでいく。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	1		すぐく助けられている→今後も保護者からの要望に応じて、事業所内相談支援等に取り組んでいく。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	8	10	利用を始めたばかりなのでわからない→現在のところ取り組みは無い。感染症の状況を見ながら必要に応じて提供していく。 無回答 1
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	4		苦情を出したことがないのでわからない→今後も子どもや保護者からの樹上についての体制の整備を整えていく。 無回答 3
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	1	2	無回答 2

	⑭	個人情報に十分注意しているか	25	2		無回答 2
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	3	1	無回答 2
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	7	2	一度は訓練しておいて欲しい→訓練実施の日時を利用者の来所中の日時を候補にいれながら検討する。 無回答 2
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	26	1		無回答 2
	⑱	事業所の支援に満足しているか	25	2		感謝しています・いつもありがとうございます→今後も利用者・保護者からそう言われるように取り組んでいく。 無回答 2

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。